

思い出ドロップス

matsu-ko

作品

作品は、
作り手の心を反映する。
作り手の性格もよく表れる。
でもそれ以上に、
作り手のそのときの気持ちを反映する。

それは
小説にしても、
詩にしても、
絵にしても、
同じことだ。

そして
それらはそれぞれに
ちがった輝きを見せ、
ちがった意味を持ち、
ちがった価値を持つ。

だから、

作品は
暗い気持ちで作るのもいい。
悲しい気持ちで作るのもいい。
明るい気持ちで作るのもいい。

でも
だからこそ、

一度は
やさしい気持ちで心を満たして
作品を作りたい。

あなたの手

ねえ、覚えている？

あのとき

私がこけそうになって

そしたら、あなた

とっさに私の手を掴んで、助けてくれたこと。

あのときの

あなたの手

私はきっと、忘れないよ。

消しゴム

いつも無愛想な彼が
黙って、わたしに手を突き出した。

握られた手のなかには
彼の消しゴム。

今日のわたしの忘れもの。

募金活動

がんばってね。

そう言って

小銭を入れてくれたのは

ちょっと苦手なあなたでした。